

2017.1月現在

『ピアノランド』シリーズのミュージックデータをお使いになりたいみなさまへ

こんにちは！ 樹原涼子です。

『ピアノランド』シリーズのミュージックデータを、長年愛用して下さったみなさま、また、これからお使いになりたいみなさま、どうもありがとうございます！

ミュージックデータを使用する環境が、フロッピーディスク→USBメモリー→ダウンロードと新しくなったことに伴い、様々な情報をお届けする必要が出てきました。アナログな私がミュージックデータを開発したのは、ひとえに、子どもたちにとってできる限りよい環境で音楽を学んで欲しかったからです。そして、今回もまた同じように、新たな挑戦が始まりました！

ダウンロードって何？ どうやってデータを手に入れるの？ どうやって再生すればいいの？ というところから、解説するための資料を、スタッフと一緒に何度も手直ししながら作ってみました。みなさんの生徒さん達が自宅でもミュージックデータ練習ができる環境が整った今、その購入方法、使い方を、指導者であるみなさんに知っていただくことは急務です。この資料が少しでもお役にたてば幸いです。

ミュージックデータを制作したのは樹原涼子スタジオ、ミュージックデータを販売しているのは音楽之友社（webのオントモ・ヴィレッジ内「ピアノランドの広場」）、再生できるアプリケーションソフトはローランドの製品です。質問によって、お問合せ先が異なりますので、どうぞよろしく願いいたします。

樹原涼子

ピアノランドのミュージックデータを使うには、次のステップを踏んでください。

1. 再生するためのアプリケーションソフト「SOUND Canvas for iOS」を購入する。

「SOUND Canvas for iOS」 互換性 iOS 8.1以降。iPhone5s、iPad Air、iPad mini2、iPod touch 他に対応

購入方法： 「App Store」→「おすすめ」→カテゴリーのミュージックを選択
「SOUND Canvas for iOS」 ¥2,400

2. 音楽之友社のウェブサイト「ピアノランドの広場」よりミュージックデータを購入する。

下記のアプリケーションソフトに対応している、GS音源をお求めください。

（SOUND CanvasはGS音源対応です。XG音源も再生可能ですが、SFX（効果音）を使用している「オバケやしき」などは、ドラムマップが対応していないため、正しく再生されません）

★データは、パソコンでのダウンロードをおすすめします。

3. ミュージックデータを「SOUND Canvas for iOS」に取り込む方法

オントモ・ヴィレッジ → ピアノランドの広場 → よくある質問 → Q.MIDIデータに関することの4番目・再生方法が分かりません 購入方法によって「再生方法」1か2をご覧ください。

再生方法1（PCで購入し、iPhone・iPadで再生する） 再生方法2（iPhone・iPadで購入、再生する）

※すでにデータをお持ちの方は、上記「再生方法」の「iTunesとiPhone(iPad)を同期する」をご覧ください。

4. 【SOUND Canvas 操作画面】iPhone Version をご覧ください。（iPad版は取扱説明書を参照）

再生に関する手順や説明書の案内をご覧ください。聴きたい曲を再生して、レッスンにお役立てください。

web連載「ピアノランドの教え方」では、動画でご覧ください。

番外編 ピアノランドのミュージックデータをiPhone、iPadで使ってみよう♪

アプリ【SOUND Canvas 操作画面】iPhone Version

SOUND Canvas for iOS には「SOUND Canvas Skin」と「PLAYER Skin」の2つの画面（以降「スキン(Skin)」と呼びます）があります。

*スキン（画面）の切り替えは、**2本指** で左右、上下にスワイプします。

SOUND Canvas Skin



PLAYER Skin



[2つのスキン（画面）について]

レッスンで使いやすい画面は、PLAYER Skin です。
スタート画面をこちらに設定しておきましょう！

MENUボタンを押して下にスクロール

Startup Skin で設定します。

PLAYER Skin に変更すると、アプリを
立ち上げた際、PLAYER Skin が表示されます。



[①チューニングの設定、②カウントインの設定]

MENU ボタンを押して、①チューニング、②カウントインの設定をしましょう。

①チューニング

Master Tune Setup で設定します。

データを流しながらアコースティックピアノを弾いて、
アコースティックピアノのピッチにデータのピッチを
合わせてください。初期設定を変更しましょう！

②カウントイン

カウントインを2小節入れるには、下記の2つの設定を
してください。

- ・ COUNT IN Length → 1
- ・ EXTRA COUNT MESURE → 1



*カウントインの後に空白の小節が入る曲があります。必要な方は、下記の要領でカウントインの設定を
3小節にしてください。

(弱起の曲、『プレ・ピアノランド』3巻のレッスン3「1のゆびでひこう！」など)

COUNT IN Length → 1

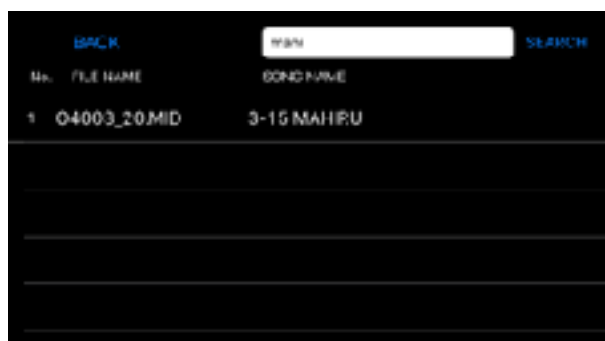
EXTRA COUNT MESURE → 2


*カウントインの音量は、iPhone本体の音量で調整します。

再生したい曲を呼び出すには、 を押して、曲を読み込みます。



SOUND Canvasの中に読み込んでいる曲が少ない場合は、下にスクロールして選び、多くの曲を入れている場合は、**SEARCH** に曲タイトルを入れて検索します。
(曲タイトルは全て入力しなくてもできます)



 グレーの丸を押すと、トラックボタンモードに切り替わり、パートをミュートできます。

- R … リズムパート
- 1 … 先生パート
- 2 … オーケストラパート
- 3 … 生徒パート左手
- 4 … 生徒パート右手



「TEMPO」をタッチして、△で速く、▽で遅くすることができます。

★6/8拍子の曲のテンポ表記は、1.5倍、2/2拍子は2倍の表記になっています。



「KEY」をタッチして、△1回で半音高く、▽で低く移調することができます。



グレーの丸を押すと、曲名表示に切り替わります。

[取扱説明書]

MENU ボタンを押し、下にスクロールさせて **Help** を選択すると roland のwebサイトが開き、「取扱説明書」を見ることができます。

SOUND Canvas の画面に戻る場合は、iPhoneのホームボタンを押して、アプリを開いてください。

※SOUND Canvas を使用する際の、iPhone、iPadの設定

- ・メール受信や電話の着信音が聞こえないように設定しましょう。
設定 → **おやすみモード** → オン 着信を許可 → だれも許可しない 通知 → 常に知らせない
- ・演奏中に画面がスリープして中断されないよう、自動ロックを解除します。
設定 → **画面表示と明るさ** → 自動ロック → なし

【出力】 iPhone、iPad本体のスピーカーでは、レッスンで使える程の音量が出ないので、下記の方法で音量UPすることが可能です。

・無線の場合

Bluetooth用のスピーカーを購入してください。（価格によって音量に差があります）

セミナー使用機種 Bose SoundLink® Bluetooth® speaker III（本体価格：¥35,000）

Bose SoundLink® Mini Bluetooth® speaker II（本体価格：¥25,000）



★iPhoneとBluetooth用スピーカーをペアリングします。
ペアリングとは、Bluetoothで通信を行う機器同士を接続することです。

※ペアリングのやり方

iPhoneの「設定」→「Bluetooth」をオンにする

スピーカーの機種名が → 表示されます。



・有線の場合は、iPhone、iPadをお持ちのスピーカー、電子ピアノなどにケーブルでつなぐことができます。（端子の形を確認して用意してください）

★スピーカーから音を出すには…

ステレオミニジャック（一般的なイヤホン端子）



ホーンもしくはRCAの変換ケーブル



※AVケーブル（赤白黄色のケーブル）でも使用可能

穴の形によってこちらも必要

ステレオミニプラグ→ステレオ標準プラグ変換プラグ



ピン（RCA）プラグを⇒標準（フォン）プラグに変換



場所によってはインプットの穴が1つしかない場合もあるので、ステレオミニプラグケーブル

